



平成29年1月号



発行日：平成29年1月5日（木）

HOPEニュース

ACT SYSTEM
Heartwarming Medical System for YOU

TEL 097-540-7555



新年、あけましておめでとうございます。

本年も昨年同様にお引き合いを賜りますよう、なにとぞよろしくお願いいたします。

新しい年を迎えまして、新たな意気込みや豊富、決意を抱かれていることかと存じます。

弊社は今年創業20周年を迎えます。皆さまのご支援があったることだと感謝いたしております。

誠にありがとうございます。心より、厚く御礼申し上げます。



今年も『丁寧なサービスによる、安心・信頼・満足』をお届けできますように努力いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今月のHOPEニュースでは、この時期にあるパソコンのトラブルと対策方法を掲載いたします。ご参考にしてください。



冬季によくあるパソコンのトラブルと、その対策方法

コンピューターは熱に弱いイメージがありますが、寒さや温度差にも弱いのです。人間と同じようにコンピューターへのケアも大事な時期に入ります。



① 寒さに弱いパーツ：ハードディスク（HDD）

HDDとはパソコンのデータを保存する部品です。

モーターで駆動するパーツ、特にHDDは、暑さ寒さ両方に弱いのです。

室温5℃の場合は、故障率が室温25℃の時の6倍以上になるというデータもあります。

HDDに最適な温度範囲は35℃～45℃（室温20℃～30℃）です。場合によってはブルースクリーン（青い背景に白い文字でエラー内容が書かれた画面）になったり、エラー画面（黒い背景に白い文字でエラー内容が書かれた画面）になったり、更に症状が重い場合は起動データそのものが読み込めず、Windowsロゴまではちゃんと出たのにその先に進まない、もしくは起動途中で固まってしまった（フリーズ）状態になることがあります。室温10℃以下の場合、HDDに非常に大きな負担をかけてしまうので、お部屋を暖かくしてからパソコンの電源を入れてください。

② 結露に注意

結露は急激な温度差でパソコン内に発生します。

暖房を入れた直後（部屋は暖まったけどパソコンはまだ冷たい）の状態も、結露が発生しやすいので時間をおいて電源を入れてください。

また持ち運びのできるノートパソコンを急に温度差のある場所に持って行くときなど注意が必要です。

※データバックアップを必ず実施して下さい。

ハードディスクが故障するとパソコン内のデータが失われる可能性が高くなります。万が一の時に備え、一日一回データバックアップを必ず実施して下さい。これは、コンピューターを使用する方の責任と心得して下さい。

（医事シテム・電子カルテシステムそれぞれにおいて必須です）

データ退避の手順等がわからない場合は、弊社サポート担当まで必ずご連絡頂きますようお願い致します。

アクトシステム（サポート） 097-540-7555（代）

【新薬の情報についてのお詫びと今後の対策】

昨今、新薬の告示日と施行日が同日となっているため、医療機関様への情報提供にご迷惑をおかけしており、大変申し訳ございません。

弊社では、新薬の情報を①厚労省保険局運営サイト及び②富士通サポートページにて収集し、医療機関様へご報告申しあげております。

そのため、施行日当日のご報告となってしまうマスタ登録作業を慌ただしく行っていただくような事態となっております。

医療機関様より、お問い合わせ頂いた時点では厚労省保険局運営サイトに未掲載の場合が多いため、そのような場合は、該当薬剤のメーカサイトにて下記の必要最低限の情報を入手してご報告申しあげ、早めの準備ができるよう最善を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

※ 処方箋発行に最低限必要な項目

診区	名称	単位	単価	電算種別	電算単位	新設※	後発

コード・略称・読みは任意で結構です。（空き番号をご使用ください）

YJコード・管理番号・電算コードなどの項目は後日、判明次第ご報告申し上げます。

マスタ登録にて不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせください。

（お願い）消耗品のご注文は、なるべくFAXにてご注文をいただきますようお願い致します。FAX.097-540-7556